

令和元年第11回国立大学法人旭川医科大学教育研究評議会議事要旨

日 時：令和元年12月11日（水） 午後2時48分～午後2時55分

場 所：第二会議室

出席者：吉田 晃敏学長，松野 丈夫理事，藤尾 均理事，平田 哲理事，井上 久志理事，
西川 祐司副学長，古川 博之副学長，大崎 能伸図書館長，西條 泰明教授，
奥村 利勝教授，阿部 修子教授，秋田谷 龍男教授，原渕 保明教授，
服部 ユカリ教授，三好 暢博教授，吉田 貴彦教授，千葉 茂教授，松本 成史教授，
柳 靖雄教授，保科 豊次事務局長

陪席者：鈴木 義幸監事，太田学長政策推進室長，鵜飼総務部長，梶原病院事務部長，玉木教務部長，
小林総務課長，国井人事課長，松井企画評価課長，岩佐研究支援課長，高見学生支援課長

議事に先立ち，学長から，令和元年第10回（令和元年11月13日開催）教育研究評議会の議事要旨が諮られ，これが了承された。

議 題

1. 看護学講座（母性看護学・助産学領域）教授候補者の選考方針等及び選考委員会委員の選出について

本件について，学長から発議及び資料1に基づき，令和2年3月31日付けで退職予定の教授の後任として，公募により看護学講座（母性看護学・助産学領域）教授の採用を行うことについて説明があり，審議の結果，資料の採用方針，公募内容等が了承された。

続いて，学長から資料1に基づき，選考委員会委員は，教授選考細則第7条により職種指定委員である学長及び副学長のほか，教授会構成員のうちから6名の委員を選出することについて説明があり，審議の結果，資料のとおり選考委員会委員の選出が了承された。

なお，委員会の委員長は学長が務め，各委員の都合を調整のうえ委員会を開催する旨学長から付言があった。

2. 薬理学講座教授候補者選考委員会委員の選出について

本件について，学長から発議及び資料2に基づき，薬理学講座教授選考委員会委員は，教授選考細則第7条により職種指定委員である学長及び副学長のほか，教授会構成員のうちから6名の委員を選出することについて説明があり，審議の結果，資料のとおり選考委員会委員の選出が了承された。

なお，委員会の委員長は学長が務め，各委員の都合を調整のうえ委員会を開催する旨学長から付言があった。

3. 教員の人事について

(1) 助教候補者の選考及び配置換について

本件について，学長から発議及び資料3（事前配付資料1～2）に基づき説明があり，審議の結果，資料のとおり助教候補者の選考及び配置換について了承された。

なお，各氏の発令日は，資料のとおりを予定している旨学長から付言があった。

4. 非常勤講師の任用について

本件について、学長から発議及び事前配付資料3に基づき説明があり、審議の結果、資料のとおり非常勤講師に任用することが了承された。

5. 教員の業績審査について

本件について、学長から発議があり、次いで、任期満了日が令和2年6月から令和2年10月までの8名から業績審査の申請があったこと、業績機関での審査結果は資料4のとおりである旨の報告があった。その後、審議の結果、これが了承された。

なお、無期転換を可とする業績審査結果通知書を8名の申請者に通知する旨学長から付言があった。

6. 臨床シミュレーションセンター長候補者の選考について

本件について、学長から発議があり、①臨床シミュレーションセンター長の欠員に伴い、後任のセンター長を選考する必要があること。②選考は、同センター長選考基準に関する規程第2条により、「教育研究評議会の議を経て学長が行う。」こと。③第3条で「本学の教授のうちから選考する」ことについて説明があった。その後、審議の結果、臨床シミュレーションセンター長候補者として、救急医学講座教授を選考することが了承された。

なお、任期については令和元年12月12日から令和2年3月31日までとする旨学長から付言があった。

報告事項

1. 学長報告

(1) 教員の退職について

(2) 平成30年度に係る業務の実績に関する評価結果について

(3) 医学教育分野別評価の認定結果について

(1)～(3)については、教授会で報告すること。

次回の開催予定日

次回の教育研究評議会は、令和2年1月8日(水)午後2時45分から第二会議室において開催すること。